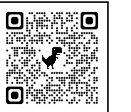


中坪の歩み

発行
中坪の歩み
研究委員会

過去の
「中坪の歩み」



数年前から日本各地でスズタケの開花現象が見られていましたが、今年は長野県の各地で開花しています。最近、野口沢山の信大演習林ゲート付近のスズタケ開花がメディアに取り上げられました。「スズタケは鐘付の堤付近にもある」と、〇〇〇〇さん（〇〇〇）が教えてくださり、併せて様子を投稿していただきました。

中坪地区鐘付でもササの一種、スズタケの花が一斉開花しました。120年ぶりのこと

ことです。前回の開花は1906年（明治39年）。スズタケの用途は 籠やざ

120年に一度 スズタケの開花 中坪 鐘付でも咲いていた！



鐘付堤の防獣柵ゲート付近に花のついたスズタケが群生

などの竹細工として使われています。古文書によればスズタケの実（竹米（ちくまい））と呼ばれ、飢餓の時、食糧の代用として重宝されていたとのこと。

スズタケは開花後翌年にかけて実を付けた後、枯死（こし）します。枯死したササの生育は、一般的に10数年かけて再生しますが、スズタケについては、まだ調査の事例がないと言います。

イネ科の植物、この何でもないスズタケが、まさかこんなに神秘的だとは思いませんでした。4月後半に赤黒い実がなっていました。5月10日頃には淡い緑色の花粉がついていました。120年周期とすれば、神秘的で本当にラッキーな現象を見られたと思います。



黄色のオシベが
花から垂れ下がっています

次の開花は私らのひ孫世代、玄孫（やしやこ）世代の時。120年後（2146）に是非この花を見てほしいと心から願います。 〇〇〇〇

※ 米粒に似た形をしたスズタケの実（竹米）は、非常に高い栄養価を持ちます。開花した翌年は、栄養価の高い竹米が大量にあるため、野鼠が大発生すると言われています。来年は野鼠対策が必要かもしれません。ご注意ください！

雨水侵入防止のため 水路工事を実施



新設したU字溝

4月20日、〇〇〇〇氏宅東側の水路工事を実施しました。この工事は令和6年に行いましたが、大雨などの増水時に〇〇家宅地が浸水被害を受けるため、追加して実施したものです。（S）

2 高齢の区民の皆さまを対象としたいきいきサロン

① 11月19日（木）

の意見を参考にしながら、内容を見直して進めてまいりますので、ご理解・協力をお願いいたします。

令和8年度の事業は以下のとおりです。

1 75歳以上の区民の皆さまを対象とした敬老会

9月21日（月）敬老の日の予定。昨年と同様、てらとびあで実施し、マイクロスで送迎を行います。

3 伊那市社会福祉協議会および手良支会の事業への参加、協力 他

4

紙面の都合で
今月は「中坪の風」をお休みします

清水庵 観音祭を行う

5月3日、清水庵保存会の総会と観音祭（清水祭）



保存会総会の後 行われた
清水庵の観音祭

が行われました。いつの頃から「観音祭」の呼称が主になったのか分かりませんが、中坪の歩み99号に投稿された記事を見ますと、以前は「清水祭」と呼ばれていたようです。記事には、かつては春秋の年2回（旧暦3月と8月）行われていたこと、八十八夜と清水祭の関係や、清水庵を通じての諸事などが記載されており、興味深い内容となっています。（Y）

中坪原水利組合が 河川清掃作業を実施

5月3日の朝8時から、中坪原の河川清掃作業を行いました。当日は心配していた雨も降らず、天候も曇りで、気温も暑すぎず寒すぎず、作業を行うにはちょうど良かった。

ように感じられました。

本年度の作業箇所は例年どおりで、中坪区の8常会と他地区の計51人の地権者の方たちに、それぞれの担当箇所の作業を実施していただきました。本年度も出席された方々が率先して作業に当たっていただけたこともあり、予定どおりの10時に終了することができました。予定していた作業をすべて予定時刻内で終わらせることができたのは、一重に作業に従事された方々のご協力のおかげであると感謝しております。

敬老会など、多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

令和8年度事業にご協力のほど、よろしく願っています。

（中坪地区社協
会長 〇〇〇〇）

マックイムシ被害



重機を自在に操り
伐採木を手際よく整理

マックイムシ被害はとどまることなく、拡大の一途をたどっています。米垣外血取原付近の松も被害に遭い、枯死した姿が多く見られています。そのうちの1本は、倒伏すると水路管直撃の恐れがある巨木で、早急の対策が必要でした。事態を理解した市の対応



作業前に集合した参加者

数である92人の方に集まっていただければ、U字溝のつなぎ目の補修などの作業ができたり、U字溝周辺の整備などもできたりして、総合的に水漏れなども少なくなります。ご負担いただいている水利費の軽減につながるなどのメリットも多いと思われます。

作業に携わっていただく人数においても、手良では少人数に集まる方が多い。

今年全国的に見れば、早くからダムへの漏水などのニュースが流れるなどの異常気象が多発しており、河川清掃作業のような環境保全事業は欠かせないものとなっております。今後の中坪原の水路環境を整えるためにも、区民の皆さまのご理解とご協力をいただきますよう、よろしく願っています。（M）

で、4月28～29日にかけて、枯死木の伐採が行われました。重機を使用した作業は、見る者を感嘆させるほど手際が良いものでした。この作業で伐採した枯死木は相当数あると聞きます。マックイムシの猛威を思い知らされます。（S）

山の遊び舎 はらぺこ通信

認定こども園 山の遊び舎はらぺこでは、5月11日（月）から14日（木）にかけて、味噌づくりを行いました。今年度は米麴の手作りにチャレンジし、子どもたちの小さな手で大豆と塩を混ぜ合わせ、大小さまざまな味噌玉を作りました。



米麴作りに挑戦

毎年味噌づくりを行っており、今回の味噌は約80キロ。毎日の給食の味噌汁などでお使いいただく予定です。